

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	1人	11人

前回の改善計画
・利用開始前の聞き取りの情報や、その都度得られた情報は、申し送りノートやミーティングで共有していく。分からないことは確認し、気づきは発信していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・サービスの説明時や契約時に、何に困っていてどのようにすれば、本人が不安なく生活できるか、本人、家族と相談できている。 ・話し合いを持つ時間の調整が難しく、事前に、支援方法について話し合う機会が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	8	2	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8	1	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時にご家族から不安や困りごとなどを聞き、事業所での様子などお伝えし、管理者に伝えている。 ・家族との連絡ノートで発信している。 ・申し送りやミーティング等で共有し、わからないことは、他の職員に聞いて支援できた。 ・通い慣れていない利用者には、声掛けや他の利用者の関係づくりに配慮している。 ・利用を始めてから、本人、家族と、密に連絡を取りあい、サービス変更を行いながら、最適なサービスを支援できている。 ・身体機能等の最低限の情報については、事前に資料で確認することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用開始までの時間が短すぎて、情報共有ができていない。 ・独居の方の情報は把握しにくく、家族との関係作りには時間がかかるため。 ・利用者全員の家族環境や生活歴、家族関係などの細かい背景までは把握できていない。 ・送迎する方以外の面識が浅く、積極的な声掛けが出来なかった。 ・家族との関係づくりは、一部の利用者を除いて、直接的に出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・初期支援時は、本人や家族とのやり取りを、申し送りし職員の不安な部分は質問、解決できるように工夫する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画	・本人との会話の中から、「したい～」を聞き取れたときに、記録に残し、プランに反映して実現していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人との会話、状態を見ながら、何をしたいのか模索できている。 ・ケアプランを共有できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	3	4	3	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	5	2	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	6	3	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	3	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の役に立ちたい、遊びたい、家で過ごしたいといった気持ちに、関わっている。 ・利用者の日々の動作を見て、こだわっている点に気を付け尊重しようと支援している。 ・ミーティングでは職員に全員発言してもらい、その職員にしか見せない利用者の場面を共有し支援の検討が行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分の気持ちが表現しにくい利用者の場合は、家族や職員の思いで対応してしまい、本人の思いに添えていないことがある。 ・職員により、本人の思いが理解しにくい場合がある。 ・意識して会話できていなかったため、本人の「～したい。」を聞き逃していると思う。 ・買い物やドライブ、簡単なレクは行っているが、本人のやりたいことなのかは不明である。 ・記録がFTに変更され、全ての職員が聞き取れたことを記録に残せているとは言えない。 ・ケアプランが頭に入っておらず、本人のしたいことや目標が把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアプラン内容を共有し、サービス内容がわかるようにする。 ・サービス内容を実践し、気づきを発信できるように、ケアマネージャーが聞き取る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	3人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方について、アセスメント時に聞き取りを行い、利用開始時までの暮らしを、把握する。・会話の中で聴き取れた馴染みの暮らしは、記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・共有すべきことはFT利用者申し送りに記載できている。・独居や親類、知人が少ない等で、情報を得ることが少ない方がいるため。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	5	4	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	8	2	1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	4	4	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	8	3	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	4	6	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・基本的な介護については、状況に変化があればその都度申し送りできている。・体調の変化に気づいたら、管理者や看護師、他の職員に報告し、必要な支援ができている。・顔色やバイタルチェックし、体調によっては、食事の変更、安静等、考慮している。・状態変化や発言の変化は、ミーティング等で話し合い、必要時に本人、家族と話し合っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らしが10個以上把握できてない。・対象者によって「本人の気持ちに」踏み込めないでいる。・本人の気持ちの変化に気づいていながら対応できないことがあった。・BPSDの強い方に気を取られ、他の利用者に対する配慮ができていない。・利用者の体調変化に気が付いても、対応を他の職員に任せてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・聴き取れたなじみの暮らしを元に、今やこれからの暮らしの希望を引き出し、記録に残す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	5人	5人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・日中訪問するなどして、自宅や地域で、どのような暮らしをしているか、知る。・自宅で、過ごす時間を増やす視点で、必要な資源を探していく。(～があれば、自宅で過ごせる。)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・本人、家族に了承をもらい、ご近所や管理人に見守りの協力をもらっている。・家族との交流が少なく、連携が図れていない利用者がいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	5	2	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	1	5	5	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	4	4	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	4	7	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・訪問サービスで、自宅での生活を知ることができた。・本人との会話の中で、把握できる利用者がいる。・家族、友人から、以前の暮らしや人柄を聞き取っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の人間関係や地域との関係性について、把握できていない。・地域の資源について、一部の利用者しか把握できていない。・必要な地域資源の発掘、繋ぎ方を知らない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・自宅で過ごすために、必要な資源を探していく。(～があれば、自宅で過ごせる。)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	7人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者やご家族の困りごとなど、情報共有して支援していく。 ・ご利用者の地域資源を探す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の希望や状態変化、家族の意向などで相談があれば、急な泊りや通い、訪問、送迎時間の変更など、柔軟に対応できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	6	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	3	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	1	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・気づきについては、FTの利用者申し送りに記載し、共有できている。 ・訪問時に必要な買い物があった時には、その日のうちに対応している。 ・不安定な様子になったときは、本人の気晴らしをしてもらうため、散歩やドライブに出かけている。 ・できるだけ本人と会話を持ち、本人の気分で支援できるように心がけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の情報が不足しているため、地域資源を使っての支援が、十分できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の地域資源を使って支援します。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

6. 連携・協働

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	0人	10人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベントに参加、交流していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 南中学校の職場体験学習の受け入れをした。 地域の参加できるイベントがない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	0	10	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	10	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	9	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	10	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス変更時の担当者会議や退院カンファレンス等、適時行えている。 講演会、連絡会、事例検討会等、参加している。 地域の方が、事業所の花壇に木や花を植えてくれ、様子を見に来てくれる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防のため、イベントの実施や参加ができていない。 管理者、ケアマネ任せになっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 他事業所との連携を図り、利用者の在宅生活を継続できるように支えていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日 (20:00 ~ 21:00)

7. 運営

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	1人	5人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の掃除や公園の草引きに、ご利用者と一緒に、参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者と草引きや散歩に出かけ、地域の方と挨拶させてもらっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	1	5	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	1	4	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	1	5	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	0	3	7	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族、地域の方からの意見や苦情があるときは、真摯に受け止め情報を共有し、再発防止に努めている。 運営推進会議は書面で行っている。 施設や利用者の様子を、かわら版にて伝えている。 中学校の職業体験の受け入れを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域と共同した取り組みが全くできていない。 地域からの意見は、あまり聞き取れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域と協働した取り組みを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日 (20:00 ~ 21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	4人	4人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（職場内・職場外）に参加する。 ・リスク意識を常に持ち、ヒヤリハットを多く出し合い、検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことでもヒヤリハットに書き出し、共有できるようにしている。 ・ヒヤリハットは出ているが、繰り返さないための意識は、高くないように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	2	3	5	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	2	7	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	6	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告書やヒヤリハットを検証しリスクマネジメントに取り組んでいる。 ・職場内にて感染症対策の研修、訓練を実施した。 ・研修参加は、職場内外共に、多くではないができています。 ・リスク回避に向け、話し合い取り組んでいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人的に、資格取得やスキルアップのための研修参加はできていない。 ・自分に合った研修が、なかった。 ・ヒヤリハットは出ているが、繰り返さないための意識は、高くないように思う。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し、参加していない職員に、学んだことや気づき、今後の取り組みを発信する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月27日(20:00～21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 田中敦志 井門 佐川 田辺 杉森 本田
田中寛美 徳岡 二宮 向山 大森

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	1人	11人

前回の改善計画	・「不適切なケア」と思われる声掛けや、ケアなど、職員同士で注意し合える関係をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者への声掛けは、優しく尊重できている。出ていこうとする利用者には、職員が説明し丁寧に対応している。威圧的態度を取る者はいない。 ・出ていこうとする利用者には、職員が付き添い現場を離れることができる時が限られるため、制止する場面は多々ある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	3	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	5	2	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	1	8	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待に関しては、常に意識し利用者の尊厳を守っている。 ・センサーを使用する際は、必要性を確認し利用者の安全を考えたいうえで、本人と家族に了承をもらい取り組んだ。 ・ケアについて思うことがあれば、都度やミーティングで述べている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・プライバシーに関して、急なときほど注意不足になった。 ・記録や情報を共有する際に、意識せずに、他者に聞こえる声ではなしてしまった。 ・他職員のケアを不適切と感じても、注意できる立場ではない。 ・多忙なとき、利用者に待ってもらう時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシーを守るために、話の内容や声のトーンに配慮する。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	7		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

○評価します。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

○コロナ禍のため運営推進会議そのものが不十分な状態にあるため評価できます。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

○より具体的になったと思える。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

○スタッフが実施の趣旨、目的等を理解された上で「自己評価」を行っていることが伺え、取り組み姿勢はいいと思います。

○「次回までの具体的な改善計画」は、わかりやすい表現で具体的な改善計画になっており良いと思います。

○2か月に1度、文書にて運営推進会議の報告をいただいておりますが、やはり集まっての開催の方が、顔が見える関係が作れるため、今回久しぶりに開催できて良かったと思います。

○2か月毎の状況報告は大変だったと思われませんが、取り組みが目に見えるのは良いと思います。

○取り組みの進捗状況を文書にて定期的に確認させていただきました。改善計画に真摯に取り組まれているのが伺えます。

【改善計画】※後日記入

○2か月毎の運営推進会議で取り組みの進捗状況を伝えていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 玄関先までですが不快な音や臭いはしない。
- 居心地よく過ごせています。

【前回の改善計画】

- ・休みたい方、皆と過ごしたい方、人の役に立ちたい方など、ご利用者それぞれの過ごしやすい環境を考え、作っていく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- 「前回の改善計画」良好な改善が見られ、真摯に取り組まれた結果だと思います。
- 事業所近くに交通量の多い道路や大きな河川がありますので、利用者の離所はくれぐれも注意してください。
- 本人様の希望やニーズに合わせて、今後も個別性を重視した過ごし方を工夫していただけるといいかなと思います。
- 利用者様の言葉が入ることで、様子がより分かりやすいと思いました。
- 利用者様それぞれに合わせた支援、役に立ちたい想いに寄り添ったアプローチをされているのが伺えました。コロナ禍なかなか外出も難しく筋力が弱まらないよう、事業所内で行える運動も大事ですね。

【今回の改善計画】※後日記入

- 利用者が自ら「したくなる」環境を工夫する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	職員はあいさつできていますか？	7		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5	1	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○相談が有ればしている。

【前回の改善計画】

- ・公園の花壇の草引き。
- ・かわら版の配布を継続的に行っていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- 「前回の改善計画」良好な改善が見られ、真摯に取り組まれた結果だと思います。
- 事業所のある朝生田地区との関りがうまくできているように感じます。
- 公民館や家族様だけでなく、近隣の方のお宅やマンション等へかわら版を配布されると、より事業所の取り組みを知ってもらえ、地域に開かれた事業所になると思います。
- かわら版を郵送ではなく配布されているのは凄いですね。自分の足で動くことで利用者様の自宅周辺の様子や地域の方と話すことができていると思います。
- 実行している。評価します。
- 地域の方との交流、地域の一員として関わられていて素晴らしいと思いました。かわら版はいつも楽しみにしています。事業所のご様子がよくわかります。利用者様の笑顔が家族様にとっても安心に繋がりますね。

【改善計画】※後日記入

○事業所を知ってもらうためや利用者の運動のために出かける。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	1	5
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	2	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		6

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○事業所で過ごすよりも自宅で過ごすことが増えた。

【前回の改善計画】

・ご利用者の地域や、個別の社会資源を把握して、本人の暮らしを支えていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

○「前回の改善計画」良好な改善が見られ、真摯に取り組まれた結果だと思います。
 ○今年も地域との交流が難しい状況でしたが、今後も積極的な交流に努めてください。
 ○個別の社会資源を把握することで、より本人らしい支援ができると思います。把握される方法や引き出し方等、いい方法があれば教えていただきたいです。
 ○近所の方と連絡を取ることで利用者様が自宅で過ごせる支援になるので見習いたいと思いました。
 ○実行している。評価します。
 ○事業所だけでは難しいと日々感じる場合があります。得られる協力はどんどん活用し、さらなる資源の発掘も取り組んでください。互いに情報共有させて頂ければ嬉しいです。

【改善計画】※後日記入

○事業所だけではない支え方を考え提案し、支援していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○改善計画の取り組みは出来ている。

【前回の改善計画】

・運営推進会議で頂いたご意見を、どのように検討したか、どのように取り組んでいるか、返せるようにしていきます。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- 「前回の改善計画」良好な改善が見られ、真摯に取り組まれた結果だと思います。
- 家族や地域の方職員等が参加した運営推進会議が、事業所内で開催できる状況に早くなって欲しいと思います。
- 今後も引き続きヒヤリハットや事故報告を挙げていただき、再発防止に努めて頂ければと思います。
- 運営推進会議で出された意見が反映されると、意見を出した方も聞いてもらえたうれしさがありますね。
- 取り組みについて実行されていて評価します。
- 意見に対してすぐ対応して改善されているのがわかりました。日頃の取り組みも文書やかかわら版にて確認することができました。

【改善計画】※後日記入

○運営推進会議で頂いたご意見を生かした取り組みを行い、報告する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	1	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

○備蓄はあるようですが、川に囲まれているため水害があったときには頼りづらい。

【前回の改善計画】

・様々な災害パターンを想定して訓練を行う。職員もご利用者も、いざというときに備えられるようにする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- 「前回の改善計画」良好な改善が見られ、真摯に取り組まれた結果だと思います。
- 相変わらず法人としての防災意識の高さを感じます。様々な状況を想定した避難訓練を毎月実施されるは大変だと思いますが頑張ってください。
- 包括でも棚やコピー機の固定、緊急連絡カードの作成、避難所やAED、公衆電話の把握、地図への落とし込み、防災パックの作成と備蓄の声掛け、防災教室を実施しています。中でも災害用伝言ダイヤル「171」は事業所でも是非、活用いただきたいです。訓練だけでなく備えも抜かりなくお願いします。
- 訓練を年に数回行うだけでも大変なのに、連続して行い確認をされているのは素晴らしいと思います。
- 以前から防災に対する取り組みは積極的で訓練に対する反省、改善も行われていて模範になると評価します。
- 様々なパターンの訓練をされていて勉強になります。

【改善計画】※後日記入

○訓練の担当を様々な職員にしてもらい、災害に備える。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	㈱クロス・サービス	代表者	岡部 純一	法人・事業所の特徴	『出逢えてよかった』をモットーに日々取り組んでいる。事業所が一方的にスケジュールを作るのではなく、一人一人の今したい事をお聞きしながら、どのような暮らしを望まれているかを一緒に（ご利用者・ご家族）に考えていけるよう支援している。
事業所名	小規模多機能ホーム だんだん	管理者	大森 貴敏		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	1人	0人	1人	2人	0人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・4月の運営推進会議で改善計画を提示し、2ヶ月毎の運営推進会議で取り組みの進捗状況をお伝えする。	・運営推進会議は書面開催が多かったものの、取り組みを伝えることはできた。	○スタッフが実施の趣旨、目的等を理解された上で「自己評価」を行っていることが伺える。 ○「次回までの具体的な改善計画」は、わかりやすい表現で具体的な改善計画になっており良いと思います。 ○集まっての開催の方が、顔が見える関係が作れるため、今回久しぶりに開催できて良かったと思います。 ○2ヶ月毎の状況報告は大変だったと思われませんが、取り組みが目に見えるのは良いと思います。	○2ヶ月毎の運営推進会議で取り組みの進捗状況を伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・休みたい方、皆と過ごしたい方、人の役に立ちたい方など、ご利用者それぞれの過ごしやすい環境を考え、作っていく。	・コロナ禍で外出することが少なかった1年ですが、それぞれの過ごし方を工夫することで、密を防げた。	○事業所近くに交通量の多い道路や大きな河川がありますので、利用者の離所はくれぐれも注意してください。 ○本人様の希望やニーズに合わせて、今後も個別性を重視した過ごし方を工夫していただけるといいかなと思います。 ○利用者様の言葉が入ることで、様子がより分かりやすかったです。 ○利用者様それぞれに合わせた支援、役に立ちたい思いに寄り添ったアプローチをされているのが伺えました。コロナ禍なかなか外出も難しく筋力が弱まらないよう、事業所内で行える運動も大事ですね。	○利用者が自ら「したくなる」環境を工夫する。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の花壇の草引き。 ・かわら版の配布を継続的に行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と草引きしたことで、地域の方に声をかけてもらえた。 ・公民館は不在が多く配ることができなかったが、家族には配り喜んでもらえた。 	<p>○事業所のある朝生田地区との関りがうまくできているように感じます。</p> <p>○公民館や家族様だけでなく、近隣の方のお宅やマンション等へかわら版を配布されると、より事業所の取り組みを知ってもらえ、地域に開かれた事業所になると思います。</p> <p>○かわら版を郵送ではなく配布されているのは凄いですね。自分の足で動くことで利用者様の自宅周辺の様子や地域の方と話すことができていると思います。</p> <p>○地域の方との交流、地域の一員として関わられていて素晴らしいと思いました。かわら版はいつも楽しみにしています。事業所のご様子がよくわかります。利用者様の笑顔が家族様にとっても安心に繋がりますね。</p>	<p>○事業所を知ってもらうためや利用者の運動のために出かける。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の地域や、個別の社会資源を把握して、本人の暮らしを支えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問や外出をすることで、利用者の個別資源を把握することができ、協力してもらっている。今後も継続し、資源を増やしていきたい。 	<p>○今年も地域との交流が難しい状況でしたが、今後も積極的な交流に努めてください。</p> <p>○個別の社会資源を把握することで、より本人らしい支援ができると思います。把握される方法や引き出し方等、いい方法があれば教えてください。</p> <p>○近所の方と連絡を取ることで利用者様が自宅で過ごせる支援になるので見習いたいと思いました。</p> <p>○事業所だけでは難しいと日々感じる場合があります。得られる協力はどんどん活用し、さらなる資源の発掘も取り組んでください。互いに情報共有させて頂ければ嬉しいです。</p>	<p>○事業所だけではない支え方を考え提案し、支援していく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で頂いたご意見を、どのように検討したか、どのように取り組んでいるか、返せるようにしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートで「ヒヤリや事故報告の事例報告があるといい。」のご意見をいただいたので、議事録で報告している。 	<p>○今後も引き続きヒヤリハットや事故報告を挙げていただき、再発防止に努めて頂ければと思います。</p> <p>○運営推進会議で出された意見が反映されると、意見を出した方も聞いてもらえたうれしさがありますね。</p> <p>○意見に対してすぐ対応して改善されているのがわかりました。日頃の取り組みも文書やかわら版にて確認することができました。</p>	<p>○運営推進会議で頂いたご意見を生かした取り組みを行い、報告する。</p>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>・様々な災害パターンを想定して訓練を行う。職員もご利用者も、いざというときに備えられるようにする。</p>	<p>・訓練を連続月、行うことで、職員や利用者の動きがスムーズになった。</p>	<p>○相変わらず法人としての防災意識の高さを感じます。様々な状況を想定した避難訓練を毎月実施されるは大変だと思いますが頑張ってください。</p> <p>○包括でも棚やコピー機の固定、緊急連絡カードの作成、避難所やAED、公衆電話の把握、地図への落とし込み、防災パックの作成と備蓄の声掛け、防災教室を実施しています。中でも災害用伝言ダイヤル「171」は事業所でも是非、活用いただきたいです。訓練だけでなく備えも抜かりなくお願いします。</p> <p>○訓練を年に数回行うだけでも大変なのに、連続して行い確認をされているのは素晴らしいと思います。</p> <p>○以前から防災に対する取り組みは積極的で訓練に対する反省、改善も行われていて模範になると評価します。</p>	<p>○訓練の担当を様々な職員にしてもらい、災害に備える。</p>
----------------------------	--	--	--	-----------------------------------